

平成30年度

公立大学法人北九州市立大学の業務の実績に関する評価調書

○全体評価調書

○分野別評価調書

記入要領

公立大学法人北九州市立大学評価委員会

令和元年7月

公立大学法人北九州市立大学の平成30年度に係る業務の実績に関する全体評価調書

③ 全体

【全体評価】

-
-
-
-
-

③【全体評価】 ■評価委員が記述(箇条書き)

● 分野別評価の結果や大学の実績を端的に示す指標等を参考にしながら、中期計画の進行状況全体について『評価委員会』による評価(特筆すべき点や遅れている点、その他の意見等を記述)

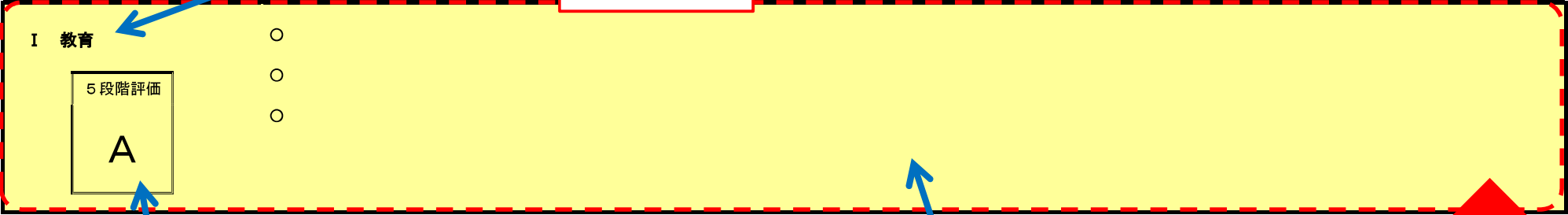
- 事業の実施状況について(分野別・分野横断的な事項の実施状況等について)
- 業務運営の改善・効率化等について
- 財務状況について
- 法人のマネジメントについて
- 市民への説明責任と透明性の確保について
- 地域貢献を目指した特色ある取り組み等について

<中期計画の4つの分野>
 I 教育
 II 研究
 III 社会貢献
 IV 管理運営等
 ※それぞれの分野について評価を行う

③ 全体評価(2ページ)

② 分野別評価

【分野別評価】



●大学の自己評価に対する検証結果や特記事項を踏まえ、下記指標に照らして5段階評価
 S:特筆すべき進行状況(特に認める場合)
 A:計画どおり(すべてIVまたはIII)
 B:概ね計画どおり(IVまたはIIIの割合が9割以上)
 C:やや遅れている(IVまたはIIIの割合が9割未満)
 D:重大な改善事項がある(特に認める場合)

●項目別の評価を踏まえた『評価委員』による評価
 (特筆すべき点や遅れている点について記述)

策定済(計画に掲載された内容)

大学による自己評価

評価委員が記入

① 項目別評価

1 学部・学群教育に関する目標を達成するための措置																																									
中期計画	年度計画	進行状況	実施状況等	評価	評価理由及び意見																																				
I ① 地域科目の開設等 地域課題に対応した既設の講義や実習に加え、地域の企業や行政と連携し実務家等による地域の文化・歴史・経済・社会等に関する地域科目を順次開講することにより、平成28年度以降の入学生が卒業時まで地域に関する科目を1科目以上受講する。	I-1 ① 地域科目の開設等 基盤教育科目として開設した地域科目の中に、新たに「地域のにぎわいづくり」、「北九州市の都市政策」及び「まなびと企業研究I」を開講するほか、講師として行政担当者や企業の実務家等を招聘するなど、地域科目の更なる充実を行う。	III	○地域科目(6科目のうち1科目以上必修)について、平成28年度に引き続き、地域の企業や行政に実務家等の講師派遣を依頼し、1年次配当の2科目を開講するとともに、新たに2年次配当の3科目を開講した。 ○3年次を対象にインターンシップを行う集中講義科目「まなびと企業研究II」の平成30年度開講に向けて、シラバスの作成やインターンシップ受入先開拓などの準備を進めた。 <開設科目及び受講者数> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>平成28年度入学生</td> <td>平成29年度入学生</td> </tr> <tr> <td></td> <td>履修者</td> <td>履修者</td> </tr> <tr> <td>・1年次開講科目</td> <td>476名</td> <td>505名</td> </tr> <tr> <td> :地域の文化と歴史</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> :地域の社会と経済</td> <td>392名</td> <td>226名</td> </tr> <tr> <td>・2年次開講科目</td> <td>252名</td> <td>3名(編入学生)</td> </tr> <tr> <td> :北九州市の都市政策</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> :地域のにぎわいづくり</td> <td>81名</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td> :まなびと企業研究I</td> <td>16名</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>・3年次集中講義科目</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td> :まなびと企業研究II</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・履修者数計</td> <td>1,217名</td> <td>734名</td> </tr> </table>		平成28年度入学生	平成29年度入学生		履修者	履修者	・1年次開講科目	476名	505名	:地域の文化と歴史			:地域の社会と経済	392名	226名	・2年次開講科目	252名	3名(編入学生)	:北九州市の都市政策			:地域のにぎわいづくり	81名	—	:まなびと企業研究I	16名	—	・3年次集中講義科目	—	—	:まなびと企業研究II			・履修者数計	1,217名	734名		
	平成28年度入学生	平成29年度入学生																																							
	履修者	履修者																																							
・1年次開講科目	476名	505名																																							
:地域の文化と歴史																																									
:地域の社会と経済	392名	226名																																							
・2年次開講科目	252名	3名(編入学生)																																							
:北九州市の都市政策																																									
:地域のにぎわいづくり	81名	—																																							
:まなびと企業研究I	16名	—																																							
・3年次集中講義科目	—	—																																							
:まなびと企業研究II																																									
・履修者数計	1,217名	734名																																							

■大学が記載済み
 【年度計画の実施状況を自己評価(4段階評価)】
 年度計画の項目ごとに、当該年度計画の実施状況等を下記指標に照らして大学が自己評価
 <評価指標>
 IV:年度計画を上回って実施している
 III:年度計画を概ね順調に実施している
 II:年度計画を十分に実施できていない
 I:年度計画を実施していない

■大学が記入済み
 【年度計画の実施状況等の自己評価(記述式)】
 年度計画の項目ごとに、業務実績、当該年度計画の客観的な進行状況、その判断理由等を大学が記述。
 (実績報告書と同内容)

●年度計画の進行状況等を踏まえ、中期計画の項目ごとに、下記指標に照らして4段階評価
 <評価指標>
 IV:年度計画を上回って実施している
 III:年度計画を概ね順調に実施している
 II:年度計画を十分に実施できていない
 I:年度計画を実施していない

●大学の自己評価と評価委員の判断が異なる場合は、その理由を記述。
 ●判断が同じ場合でも、特筆すべき点があれば、その旨を記述。